

2018/6

デイスパロン 1 2 1 0

デイスパロン 1 2 2 0

非水系塗料用顔料湿潤分散・色分かれ防止剤

デイスパロン 1 2 1 0・1 2 2 0は、脂肪族ポリカルボン酸を主成分とする顔料湿潤分散・色分かれ防止剤です。一般的なポリカルボン酸タイプの分散剤と比べて強い凝集を起こしにくく、また、樹脂の低分子量組成分に近い分子量をもつため、ビヒクルへの適度な相溶性を示します。

デイスパロン 1 2 2 0は、脂肪族ポリカルボン酸に表面調整剤として相溶性の良い変性シリコーンを配合したもので、色浮きやレベリング性の改善にも効果を発揮します。

■性 状 (一般性状であり、納入規格ではありません)

	1 2 1 0	1 2 2 0
主 成 分	脂肪族ポリカルボン酸	脂肪族ポリカルボン酸 変性シリコーン
外 観	淡黄褐色透明液体	
有効成分	5 0 %	
密 度	0. 9 5 g / c m ³	
溶 剤	キシレン, 2-オクタノン	

※ 密度は20℃の値です。

■用途及び使用方法

- ・ デイスパロン1 2 1 0は、一般焼き付け・常乾塗料全般（アルキドメラミン塗料、アクリルメラミン塗料、エポキシ塗料、ウレタン塗料、塩化ゴム等）に適用可能です。デイスパロン1 2 2 0は、常乾塗料全般（アミノアルキド塗料、中油アルキド塗料、エポキシ塗料、ウレタン塗料、不飽和ポリエステル塗料、NCラッカー等）に適用可能です。
- ・ 塗料製造工程の各段階で添加可能ですが、サンドミル等を用いる顔料分散段階での添加を推奨します。
- ・ 標準添加量は塗料全量に対して0. 2～0. 8 %（重量）ですが、樹脂や顔料の種類により異なりますので、予め添加量を検討してください。
- ・ 長鎖アミノアミド系顔料湿潤分散剤デイスパロン1 8 5 0, 1 8 6 0の併用により、色分かれ防止効果の向上が期待できます。
- ・ デイスパロン1 2 1 0は、低温により析出・固化する場合があります。この場合は、使用前に50℃くらいの温度で1日加温し、よく攪拌してお使いください。

この製品の使用に関する当社の情報は信頼し得ると考えられるデータに基づくものですが、内容につきまして確たる保証するものではありません。製品の使用条件については弊社が保証出来ないからです。全ての製品は御需要家各位で適性を試験された上御利用頂くと共に全ての不注意や不適切な取扱いによる損害への補償は致しかねます。尚、安全性や取扱い方法についての詳細な内容が必要な場合には安全データシート(SDS)を御参照下さい。また本製品の御使用に当たっては御需要家各位で現存する特許に抵触しない事を調査して頂くようお願い致します。

© 2014 All Rights Reserved By Kusumoto Chemicals, Ltd.